初心者の宅建試験攻略



初心者の 一般強力法とは?

宅建試験の攻略法!!

わかりやすく説明!!



宅建学習日記 桜咲美

宅建試験受験において、高齢者ですと「記憶力も衰えてきているんで難しんではないですか?

「宅建合格できるか不安です」というような声が聞かれました。 高齢になると、記憶力は低下するっていうのもこれは仕方がないことです。

宅建試験で暗記っていうもので戦うと、若い人と比べたらやっぱり 暗記で負けてしまいますよね。

ただ、「宅建に合格するっていう目的」そこに焦点を当てると、宅建は暗記よりも理解の方が重要になっいきます。。

ちゃんと理解していれば、いわゆる記憶力はそんなに強くなかった、記憶が低下している状態だったとしても合格はできます。

実際、宅建合格者の統計を見ると、60代の方もいらっしゃいますし、70代の方もいらっしゃいます。そして、しっかりと合格されてます。

宅建合格者の最高齢を見ていただくと、だいたい毎年80歳、その辺りで合格した方がいらっしゃいますよね。

ですから、高齢だから合格できないと言うわけではないです。ちゃんと理解をしながら学習をしていけば、全然年齢は関係ないことになります。

「どうやって理解をするかわからない**??**」

やっぱり一番重要なところは、問題文ですよ。 この問題文の理解できていない方は、年齢を問わず落ちてますよね。これは、問題文を理解する勉強をやっていないからです。

たとえば、とりあえず、過去問を何回もやったら点数取れるようになってきます。 これは、問題文はある程度感覚で覚えてしまうからです。

「こういった問題だったな一」って、ある程度頭に覚えているので、それを使って答えを出すと 正解してしまうわけです。

実際の本試験は、見たことない問題ですよね。 そうなってくると、問題文を見て自分で今の状況

っていうものを理解していないと、どれだけ法律を覚えたとしてもそれが使えませんよね。

だから、日頃の勉強から、問題文をちゃんと理解するような勉強をしていくことがすごく重要 になってきます。 重要な部分は問題文の理解なんです。はじめは、問題が解けようが解けまいがあまり関係ありませんよね。

ですから、勉強進めていっても「覚えられません」という方が意外と多いですよ。若い方も高齢の方も関係なく、皆さんそんなのはあまり気にしなくていいですよ。

それは、復習を重ねていって理解する部分もありますし、もちろん覚える部分もあります。やっぱり理解する部分は、復習を重ねていくこの法律の部分ですよね。

テキストに載っている内容や、解説の部分とかは頭に入りますから、そんなに気にしなくていい と思います。

それよりも、「問題分をみんな理解できていますか」というところですよね。「問題文の内容わかっていますか?」「質問内容をちゃんと理解してますか?」「その内容理解できていますか?」

模擬試験なんかの点数が、今悪かったとしても、そんなに気にする必要はないです。 復習を重ねていけば法律は頭に入ってきます。

問題文の理解、質問内容が理解ができていれ、ば実力は上がっていくから大丈夫ですよ。

しかし、独学をしていると、問題文や解説を理解しないで暗記してしまいます。

これ、「どういうこと言っているんだろうな?」

「わかんないけれども、とりあえず覚えちゃえ」

初めはそれでもいいけれども、やっぱり理解すべきものは理解していかないと、法律自体が使えない知識になってしまいます。

「こういう状況で、こういう要件があるから使えますよね」「この要件を満たしているからこのルールで使えますよね」

こんな感じで、ちゃんと使える状況って決まってくるんですよ。それも分からないまま、とりあ えず覚えてしまうと、いつまでたっても実力は上がってこないのです。 上がってくるのは過去問題の点数ということになってしまいます。

ということで、やっぱり丸暗記だったら、本試験では30点ぐらいまでが限界かと思いますよ。

そうなると、時間がもったいないですよね。なんでもできるだけ、この問題文の理解をしながら 勉強進めていただければと思います。

今年、7ヶ月あれば、十分合格できます。

セミナーの講義をうけて4ヶ月ぐらいで合格する方。 まったく法律を知らないで中卒の方で最短が3ヶ月の方もいました。

全く勉強できない方でも、勉強の仕方を変えて、それを徹底的やって3ヶ月で一発合格ということですよね。

勉強の仕方をある程度自分が確立してる方は、そのやり方が間違っていたら、それを変えなければいけませんよね。そこに、時間がかかってしまい試験日までに間に合わなくなってしまう・・

やっぱり人って間違った勉強の仕方が身についてしまうと、なかなかはじめはできないと思いますよ。

まず、自分でも勉強の仕方がまずいということに気づいていただいて、「変えなきゃいけないんだ」

という意識付けをしていただいて受講していただければ4か月でも合格します。

やはり、早ければ早いほど合格はしやすいということになります

関連書籍

やさしい いめーじ記憶術 宅建教室 Kindle版

宅建民法攻略法 (宅建学習日記) Kindle版

<u>宅建学習日記</u>

http://takken.link

著者:桜咲美